**2023年度SUNBOR SCHOLARSHIP（奨学生）応募要領**

以下の要領で、2023年度のSUNBOR SCHOLARSHIP（奨学生）を募集します。

昨年度のものから選考時期と対象者が変更になっていますのでご注意ください。

当財団は、「分子を中心に据えた生命現象のメカニズムの解明」を目指して研究活動に取り組んでいます。その活動に加えて、「有機化学、生化学、構造生物学、分子生物学等を基盤に、学際的視野のもとに生命科学の研究を遂行する大学院研究科における学びを支援し、将来、大学、研究機関等のアカデミアにおける研究職・教育職を志す人材を育成する」ことを目的として、大学院生にSUNBOR SCHOLARSHIP奨学金を支給しています。国内の大学院における理学、農学、工学、薬学、ならびに医学などの研究科を対象とします。ただし、臨床医学ならびに臨床薬学等、疾病の診断・治療や新薬の開発などを目的とする分野ならびに研究内容は選考の対象としません。

対象者：上記に類する研究科専攻に所属し、2023年度に、博士後期課程（博士課程）に在学もしくは進学が確定している大学院生を対象とします。（2023年秋に博士後期課程（博士課程）入学予定で、応募時に入学が確定していない学生は事務局に相談してください。）

但し、日本学術振興会特別研究員DC、文部科学省科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業、JST次世代研究者挑戦的研究プログラム、その他の国立研究開発法人や大学独自の事業による安定的な支援、または、所属する企業・団体等からの給与・役員報酬等の安定的な収入を得ている院生、国費留学生は対象外です。アルバイトや所属する大学でのTA等についてはこの限りではありません（RAは条件によりますので、詳細は事務局にご相談ください）。

上記プログラム以外の給付型奨学金等との重複について：奨学金助成機関等が、他の奨学金を重複して受給することを禁じていない場合は応募可能です。但し、選考期間中、学振DC等上記に記載されたプログラムに採用された場合は、選考対象外とします。また、採択後、支給期間中にこれらのプログラムに採用された場合は、その年度以降の奨学金の支給を停止します。

奨学金：2023年4月より、返済を要しない奨学金（月額60千円）を支給します。

(2023年度4－6月分は6月にまとめて支給されます。)

支給期間：2023年4月1日付の学年に応じて、春期、秋期入学とも、2023年4月から2026年3月まで、返済を要しない奨学金（月額60千円）を最長3年間支給します。自己都合ないし大学院の個別の制度などによる支給期間の延長を認めません。なお、薬学研究科のように4年制の博士課程においても最長3年の支給期間とします。（例、春期入学の場合(4年制大学院を含む)。2023.4.1付D1：3年間、D2：2年間、D3：1年間。秋期入学の場合。2023.4.1付D1：2年半、D2：1年半）。

採用人数：　７名程度

応募要領：エントリーシートのwordファイル（SCHOLAR2023entry.docx）の例にならって記入し、**書類ファイル名を、「SCHOLAR2023\_氏名.docx」としてください。なお、教授等の指導教員の推薦状が得られることを前提としますので、応募にあたっては必ず指導教員と相談してください。**

エントリーシートはGoogle formからアップロードしてください。

<https://forms.gle/Uifz5QK7n3Muhkui6>

（応募にあたっては、Googleアカウントが必要になります。）

問い合わせ：研究奨励助成事業選考委員会事務局　担当：部長　島本啓子　（e-mail: jyosei　sunbor.or.jp) （スペースに@を入れて下さい）

大学によってJST等のプログラム選考が4月末になる場合があるようなので、2023年度よりSUNBOR SCHOLARSHIP選考時期を6月に変更します。

一次エントリーは1月5日（水）に開始します。

**締切り： 2023年2月20日(月)　17:00（JST）（厳守）**

締切り等スケジュール（予定）：

一次エントリー募集：2023年1月5日（水）～2月20日（月）17：00（JST）まで

選考委員会（一次選考）：2023年3月上旬

一次選考結果および二次選考書式通知：2023年3月中旬

二次選考募集締切り：2023年5月初旬

選考委員会（二次選考）：2023年6月初旬

選考結果通知：2023年6月中旬

奨学金支給開始：2023年6月末

一次選考結果：応募者本人および教授等の指導教員にメールにて通知します（3月中旬ごろ）。一次選考結果が3月末までに届かない場合にはお問合せください。（jyosei[@]sunbor.or.jpからのメールを受け取れるようにしておいてください。）

二次選考対象者および指導教員には、二次選考の要領を通知し、推薦状書式および自己紹介書書式を同時に送付します。なお、二次選考書類の締切りを5月初旬、結果の通知を6月中旬と予定しています。

選考結果の開示等について：採用と奨学金支給の決定を本人および指導教員に通知するとともに、財団ホームページに、個人名を除き、所属と学年を掲示します。財団の内部資料とするため、支給終了後の進路について問い合わせることがあるので協力をお願いします。

スタートアップ制度について：財団より支給停止となった奨学生が、大学院修了後、大学、公的研究機関等のアカデミックポジションに就いた場合、財団の人材育成事業の理念に基づき、停止した奨学金の合計を上限として研究資金を助成するスタートアップ資金助成制度の対象とします。本制度の詳細については別途該当者にお知らせします。

応募にあたって不明な点があれば、担当の島本（上記アドレス、電話：070-2288-1374直通)まで問い合わせてください。

以上